

日程表 【1日目（4月21日土曜日）】

	第1会場 (図書館棟・4F記念講堂)	第2会場 (臨床講堂・2F第2臨床講堂)	第3会場 (臨床講堂・1F第1臨床講堂)	第4会場 (リサーチセンターホール)
9:00	受付 (9:00-17:00)			
10:00	9:50-10:00 開会式・大会長挨拶 10:00-11:00 テーマ講演 「標準薬物治療を実践しよう！ ～薬物治療を科学的、合理的に行うために～」 座長：緒方 宏泰(明治薬科大学) 演者：網岡 克雄(金城学院大学)			
11:00	11:00-13:00 シンポジウム 1 「薬物治療に責任を持てる薬剤師の教育を考える」 座長：越前 宏俊(明治薬科大学) 座長：木内 祐二(昭和大学)			
12:00	1、「アウトカム基盤型教育-医学教育の質保証をめざす千葉大学医学部の取組み」 演者：田邊 政裕(千葉大学) 2、「開局薬剤師の臨床判断からトリアージまで ～地域住民の健康に責任を持つ薬剤師の育成を目指して～」 演者：狭間 研至(ファルメイコ/在宅療養支援薬局研究会) 3、「もう始まっている大学での薬学生に対する フィジカルアセスメント教育」 演者：徳永 仁(九州保健福祉大学)			
13:00	13:10-14:10 ランチョンセミナー 1 「DPC と地域医療連携」 座長：赤沢 学(明治薬科大学) 演者：伏見 清秀(東京医科歯科大学) 共催：日本ケミファ株式会社	13:10-14:10 ランチョンセミナー 2 「がん化学療法の支持療法のエビデンスと実践」 座長：櫻井 学(神奈川県立がんセンター) 演者：勝俣 範之(日本医科大学武蔵小杉病院) 共催：日本化薬株式会社	13:10-14:10 ランチョンセミナー 3 「関節リウマチのパラダイムシフト -生物学的製剤を中心に-」 座長：武井 正美(日本大学) 演者：原岡ひとみ(板橋中央総合病院) 共催：中外製薬株式会社	13:10-14:10 評議員会
14:00	14:30-15:15 特別講演 「医療保険の視点からの薬剤適正使用」 座長：増原 慶壮(聖マリアンナ医科大学病院) 演者：吉田 易範(厚生労働省保険局)			
15:00	15:15-16:15 教育講演 「健康食品の安全性・有効性情報」 座長：越前 宏俊(明治薬科大学) 演者：梅垣 敬三(国立健康・栄養研究所 情報センター)			
16:00	16:30-17:50 学会企画シンポジウム 委員会活動の紹介・報告 座長：田中 恒明(大和市立病院) 座長：有木 宏宗(聖マリアンナ医科大学病院)	16:30-17:20 一般演題 1 座長：三原 潔(武蔵野大学) 座長：川名 純一(医薬品医療機器総合機構)	16:30-17:30 一般演題 2 座長：濱野 公俊(聖マリアンナ医科大学病院) 座長：長沼美代子(東京女子医科大学病院)	
17:00				
18:00				18:00- 懇親会

日程表 【2日目 (4月22日日曜日)】

	第1会場 (図書館棟・4F 記念講堂)	第2会場 (臨床講堂・2F第2 臨床講堂)	第3会場 (臨床講堂・1F第1 臨床講堂)
8:30	受付 (8:30~15:00)		
9:30	9:30~12:20		
10:00	シンポジウム2 「標準薬物治療の実践を妨げるものは何か？」		
11:00	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>【第1部】 9:30~10:50</p> <p>「医師・薬剤師の間に潜む課題－症例を中心に－」 座長： 崎山 弘(崎山小児科) 座長： 住吉 徹哉(榊原記念病院/榊原記念クリニック) 1、「患者のために開業医と薬剤師はどう関わるべきか」 演者： 崎山 弘(崎山小児科) 2、「院内情報システムを活用した理想的な情報共有をめざして ～Hospital Information Systemを用いた試み～」 演者： 高見澤 格(榊原記念病院) 3、「価値観の共有－意識と責任－」 演者： 八田 重雄(川崎市立多摩病院) 指定発言1：「医師が耳を傾けるとき」 袖木 好恵(府中調剤薬局) 指定発言2：「医師が手を差し出すとき」 金井 紀仁(新座病院)</p> <p style="text-align: center;">⋮</p> <p>【第2部】 11:00~12:20</p> <p>「保険薬局でまずやるべきこと」 座長： 明石 貴雄(東京医科大学病院) 座長： 白井 正一(エイトライフ) 1、「薬局サービスのあり方」 演者： 石垣 栄一(あおば薬局) 2、「保険薬局における疾患啓発・受診勧奨」 演者： 福岡 勝志(日本調剤) 3、「保険薬局における副作用モニター」 演者： 川瀬 祐子(アインファーマシーズ) 4、「医師が保険薬局に期待すること・望むこと」 演者： 志賀 剛(東京女子医科大学) 指定発言： 磯部 総一郎(医薬品医療機器総合機構)</p> </div>		
12:00			
12:35	12:35~13:35	12:35~13:35	12:35~13:35
13:00	ランチョンセミナー4 「アルツハイマー型認知症治療薬について考えよう ～医薬品を正しく評価するために～」 座長： 山岡 和幸(前橋北病院) 演者： 菅沼 豪(浴風会病院) 共催： エーザイ株式会社/ファイザー株式会社	ランチョンセミナー5 「大うつ病性障害の診療ガイドライン」 座長： 熊谷 雄治(北里大学) 1、演者： 平井 茂夫(入間平井クリニック) 「大うつ病性障害の診療ガイドライン」 2、演者： 橋尾 実(桜ヶ丘記念病院) 「大うつ病性障害薬物治療のSOAP マスターファイル」 共催： テバ製薬株式会社	ランチョンセミナー6 「乳がんの診療ガイドライン」 座長： 橋田 亨(神戸市立医療センター中央市民病院) 1、演者： 渡辺 亨(浜松オンコロジーセンター) 「ガイドラインの賢い使い方」 2、演者： 宮本康敬(浜松オンコロジーセンター) 「乳がん薬物治療のSOAP マスターファイル」 共催： 日本ジェネリック製薬協会
14:00	総会		
15:00	14:10~16:10	14:10~16:10	
16:00	シンポジウム3 「これからのセルフメディケーション」 座長： 秋本 常久(つるや薬局) 座長： 川瀬 祐子(アインファーマシーズ) 1、「これからのセルフメディケーション」 演者： 西沢 元仁(日本OTC医薬品協会) 2、「地域医療対応型ドラッグストアにおける 生涯学習を含めた一般医薬品販売教育」 演者： 榊原 幹夫(スギメディカル) 3、「一般医薬品販売における薬剤師のトリアージ」 演者： 安田 幸一(ぼうしや薬局)	シンポジウム4 「薬物治療に参画するための体制作り」 座長： 増原 慶壮(聖マリアンナ医科大学病院) 座長： 佐々木 忠徳(亀田総合病院) 1、「ぶれないビジョンの実現に向けて ～継続的なステップアップ～」 演者： 上塚 朋子(聖マリアンナ医科大学病院) 2、「薬物治療の標準化推進の意義と薬剤師の使命」 演者： 鈴木 正論(亀田総合病院) 3、「全員参加型の薬剤師棟常駐体制の構築と 薬物治療への参加」 演者： 橋田 真佐(高知医療センター)	
17:00	16:10~ 閉会式・次期大会長挨拶		
18:00			